

大村の新幹線を活かしたまちづくり



大村の新幹線を活かしたまちづくり

多様な交流の促進

新大村駅周辺整備イメージ

このイメージは提案時のもので、そのまま開発案となるものではありません。



九州新幹線西九州ルートは、長崎駅と博多駅を結ぶ約143kmの新幹線ルートです。このうち長崎〜武雄温泉間は新幹線標準軌（フル規格）で整備が進められており、路線名称を「西九州新幹線」として2022年秋に武雄温泉駅での対面乗換方式（リレー方式）により暫定開業する予定です。

市内には約14kmの新幹線軌道が敷設され、JR大村駅と竹松駅の間で長崎自動車道大村インターチェンジ付近に新大村駅が開設されるとともに、市北部には車両基地が設置されます。

新幹線開業により空港、インターチェンジ、新幹線駅という高速交通ネットワークの「三種の神器」が車で10分圏内にそろふことになる本市は、これまで以上に「長崎県の玄関口」としての役割を果たすだけでなく、交通アクセスの利便性が高まることで、ビジネス展開の可能性が飛躍的に向上し、市内企業の事業拡大や新たな企業の進出など、市内全域に大きな経済効果をもたらされるものと考えています。



提供: JR九州

西九州新幹線導入車両「かもめ」



九州新幹線西九州ルート図